

令和8年度定期作況報告

6月20日現在
道総研酪農試験場

I. 気象概況

5月下旬から6月中旬までの気象概況は次のとおりである。

5月下旬：最低気温は5.7℃と平年並で、最高気温は19.8℃とやや高く、平均気温は12.2℃で平年並であった。降水量は24.5mmで平年より14.2mm少なかった。日照時間は72.0時間で平年より8.0時間多かった。終霜は5月23日であった。

6月上旬：最低気温は6.7℃と平年並で、最高気温は15.0℃と平年より3.4℃低かったため、平均気温は10.2℃で平年より2.2℃低かった。降水量は58.5mmで平年より18.6mm多かった。日照時間は34.3時間で平年より22.5時間少なかった。

6月中旬：最低気温が9.8℃と平年並で、最高気温が22.2℃と平年より3.9℃高かったため、平均気温は16.5℃で平年より2.1℃高かった。降水量は8.0mmで平年より39.8mm少なかった。日照時間は58.4時間で平年より24.4時間多かった。

この1ヶ月間の気象は、日々の大きな寒暖差や6月上旬の顕著な低温傾向に加え、6月上旬にまとまった降雨があった以降は降水量が極めて少なく推移したことが特徴的であった。総じて、気温は平年並で、降水量はやや少なく、日照時間は平年並であった。

気象表

項目	5月下旬			6月上旬			6月中旬			平均または合計		
	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較
平均気温 (°C)	12.2	11.8	0.4	10.2	12.4	△ 2.2	15.2	13.1	2.1	12.5	12.4	0.1
最高気温 (°C)	19.8	18.3	1.5	15.0	18.4	△ 3.4	22.2	18.3	3.9	19.0	18.3	0.7
最低気温 (°C)	5.7	6.3	△ 0.6	6.7	7.1	△ 0.4	9.8	9.1	0.7	7.4	7.5	△ 0.1
降水量 (mm)	24.5	38.7	△ 14.2	58.5	39.9	18.6	8.0	47.8	△ 39.8	91.0	126.4	△ 35.4
降水日数 (日)	5.0	4.6	0.4	6.0	3.6	2.4	2.0	4.5	△ 2.5	13.0	12.7	0.3
日照時間 (時間)	72.0	64.0	8.0	34.3	56.8	△ 22.5	58.4	34.0	24.4	164.7	154.8	9.9

注1) 平年値は前10カ年平均値

2) △は負の値を示す

Ⅱ. 当 場 作 況

1. とうもろこし

作況：やや不良

事 由

播種後、5月下旬の降水量が平年より少なく推移したため、出芽期は5月29日で3日遅かった。出芽後の6月上旬以降は平均気温が平年よりもやや低く、また日照時間が少なく推移したため生育がやや遅れ、6月20日現在の草丈は平年より10cm低く、出葉数は平年と同等であった。

なお、低温の影響により「アトラジン・S-メトラクロール水和剤」の薬害と思われる症状（カスリ状の退緑斑）が発生した。

以上のことから、現時点での作況はやや不良と判断される。

品種名	出芽期(月日)			草丈 (cm)			出葉数 (枚)		
	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較
たちぴりか	5.29	5.26	3	20	30	△ 10	5.2	5.7	△ 0.5

注1) 酪農試定期作況圃場における調査結果に基づき、調査地点における平年との比較を示したもので、根釧地域全体の作況を表現しているものではない。

2) 当場のとうもろこし作況調査は、平成22年度より供試品種を「たちぴりか」に変更している。

3) 平年値：令和元年～令和7年のうち、最凶年と最豊年を除く5か年平均値。最凶年は令和4年、最豊年は令和7年であった。

4) △は減を表す。

2. 牧草

(1) 採草型

チモシー単播

作況：1番草 良

事由

6月上旬は気温が低かったため、1番草の出穂始期は2年目、3年目草地で2日遅かった。1番草の刈取りは平年とほぼ同日の6月16日に行った。6月中旬は高温多照であったことから、1番草刈取り時の草丈は平年よりも2年目草地で6cm高く、3年目草地で14cm高かった。1番草の乾物収量は、2年目草地で797kg（平年比118%）と多く、3年目草地で763kg（平年比121%）と多かったことから、総じて良であった。

なお、6月20日現在の草丈は、再生萌芽前のため計測不能であった。

以上のことから、1番草の作況は良と判断される。

草地	草種	1番草								
		出穂始期(月/日)			刈取月日(月/日)			収穫時草丈(cm)		
		本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較
「なつちから」2年目	TY単播	6/13	6/11	2	6/16	6/16	0	116	110	6
「なつちから」3年目	TY単播	6/13	6/11	2	6/16	6/15	1	122	108	14

草地	草種	1番草						
		生草収量(kg/10a)			乾物収量(kg/10a)			
		本年	平年	比較	本年	平年	比較	平年比指数
「なつちから」2年目	TY単播	4413	3492	921	797	673	124	118
「なつちから」3年目	TY単播	4335	3230	1105	763	628	135	121

- 注 1) 酪農試定期作況圃場における調査結果に基づき、調査地点における平年との比較を示したもので、根釧地域全体の作況を表現しているものではない。
2) 平年値：令和元年～令和7年のうち、最凶年と最豊年を除く5か年平均値。2年目草地の最凶年は令和2年、最豊年は令和6年、3年目草地の最凶年は令和3年、最豊年は令和6年であった。
3) △は減を示す。

(2) 放牧型

メドウフェスク単播

作況：1番草 良

作況：2番草 平年並

事由

萌芽期が早く、冬損程度が低く、5月の気温が平年並に推移したため、1番草の生育は良好であった。1番草の草丈は、平年よりも2年目草地で12cm高く、3年目草地で平年より3cm高かった。1番草の乾物収量は、2年目草地で575kg（平年比212%）、3年目草地で188kg（平年比129%）と多かった。

2番草の6月20日現在の草丈は、2年目草地で4cm低く、3年目草地で同程度であった。

以上のことから、現時点での作況は1番草が良、2番草が平年並と判断される。

草地	草種	1番草						2番草		
		刈取月日(月/日)			草丈(cm)			6月20日草丈(cm)		
		本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較
「まきばさかえ」2年目	MF単播	6/1	6/1	0	68	56	12	37	41	△4
「まきばさかえ」3年目	MF単播	6/1	6/1	0	47	44	3	36	35	1

草地	草種	1番草						
		生草収量(kg/10a)			乾物収量(kg/10a)			
		本年	平年	比較	本年	平年	比較	平年比指数
「まきばさかえ」2年目	MF単播	2185	1197	988	575	271	304	212
「まきばさかえ」3年目	MF単播	592	629	△37	188	146	42	129

- 注 1) 酪農試定期作況圃場における調査結果に基づき、調査地点における平年との比較を示したもので、根釧地域全体の作況を表現しているものではない。
 2) 平年値：令和元年～令和7年のうち、最凶年と最豊年を除く5か年平均値。2年目草地の最凶年は令和元年、最豊年は令和6年、3年目草地の最凶年は令和3年、最豊年は平成5年であった。
 3) △は減を示す。